

令和7年度 大田区立東糀谷小学校経営方針

1 教育目標

進んで学ぶ子

思いやりのある子

健康な体をつくる子

2 目指す学校

「笑顔あふれる学校」

- 誰一人取り残さず、自分らしさを認め合える学校
- 保護者にとって、安心して通わせることができる学校
- 地域とのつながりを大切にし、地域を愛するこどもを育てる学校
- 教職員にとって、やりがいを感じ、心身共に元気に働ける学校

3 目標達成のための具体策

(1) わくわくする体験

- ① やってみたい！できた！もっとやってみたい！と思える学習
- ② ものづくり活動の充実
- ③ こどもたちの企画による「夏祭り」

(2) 思いやりのある子

- ① 自分らしさを大切にする学習
- ② 違いを認め合う学習
- ③ 縦割り班活動の充実
- ④ 幼児や高齢者施設との交流

(3) 進んで学ぶ子

- ① 自ら目標を設定し、主体的に学ぶ
- ② 友達とともに学び、考えを深める
- ③ 少人数指導の充実
- ④ 読書活動の推進

(4) 健康な体をつくる子

- ① 生活習慣の確立 早寝早起き朝御飯
- ② 楽しく運動 持久走大会・体育的活動の充実
- ③ たくましい心、乗り越える力の育成
- ④ 食育の推進

4 学校経営の基本方針

(1) 保護者との連携

- ① 早寝早起き朝御飯、ICT 機器の時間設定など、健康な体を作る土台となる生活習慣の確立
- ② 学校でも地域でも家庭でもあいさつができるこどもの育成
- ③ 情報を共有し、組織で対応し、事故やトラブルの未然防止・早期解決を目指す
- ④ わくわくサポート・ボランティアの協力のもと、共にこどもを育てる

(2) 地域とのつながり

- ① 幼児や高齢者との交流を通して、人の役に立つ経験から自己有用感を高める
- ② 地域について知り、歴史と伝統のある行事を楽しむことを通して、地域を担う人材を育成する
- ③ 「おおたの未来作り」の学習として「夏祭り」を企画運営することで、地域に貢献する経験をする

(3) 学校の姿勢

- ① 複数の教員でチームを組み、生活指導・学習指導・保護者との連携を組織で行い、子どもや保護者にとって、安心・安全な学校にする
- ② 主体的・対話的で深い学びのある授業展開になるための指導力向上を目指す
- ③ 「話す」「聞く」ことに重点を置いた研究を行う
- ④ 基礎学力の定着のための指導方法の工夫
- ⑤ 学校が子どもの安全な居場所となるよう、生活指導の徹底を図る
- ⑥ 「いじめは絶対に許されない」「困っている人がいたら助ける」「いじめの構造を正しく理解する」などいじめの未然防止教育・早期解決を目指す
- ⑦ 特別支援教育の充実
- ⑧ 安全教育・安全点検を行い安心安全な学校を作る

5 ハウスのスローガン

(1) 低学年

「どの子にも 寄り添って 笑顔にします」

- 愛情をもって1人1人に寄り添って学級経営を行います。
- いつでもどこでもだれとでも支え合い、高め合う低学年団となります。

(2) 中学年

「チーム一丸となって児童にとって、安心安全な学びの場を作ります」

- 担任一人ではなく、学年団で子どもを支えます。
- 児童の様子を家庭と共有し、困りごとや問題があったときに速やかに対応します。

(3) 高学年

「思いやりのある子を育てます」

- 下級生や同級生に思いやりをもって接することができる高学年を育みます。
- 教員は、子どもたちに「愛」をもって接します。

(4) 四組

「できた・わかった・こまった」を見逃さず自身がもてる子を育てます」

- 子どもが興味・関心がもてる教材・教具を準備します。
- 一人ひとりの力を伸ばせるようにします。